

平成22年洞爺湖町教育委員会第6回臨時会会議録

日 時	平成22年12月9日(水) 14:05より
場 所	役場第1委員会室
出席委員	委員長 蓮井 勇 委員 岩原 義美 委員 富山 隆介 委員 増山 和世 教育長 網嶋 勉
欠席委員	委員長職務代理者 福島 浩二
説明員	管理課長 遠藤 秀男 社会教育課長 木村 省平 学校給食センター長 佐藤 正 社会教育課主幹 大森 康弘 " 天野 英樹
会議録調整者	管理課学校教育グループ主査 尾崎 文郎
傍聴者	1名
日程第1 【開会宣言】	蓮井委員長 開会を宣言する。(14:05)
日程第2 【前回会議録の承認】	蓮井委員長 各教育委員の署名により、承認を確認。
日程第3 【諸般の報告】	網嶋教育長 【10月29日～12月9日までの諸般の報告。】 10/29 小・中学校職員人事面接(町教委) 11/ 1 道立少年教育施設の基本的な考え方について 道教委説明(役場) " 小・中学校教職員人事面接(町教委) 11/ 3 平成22年度町表彰式(役場) 11/ 9 道立洞爺少年自然の家の存続要望(北海道教育庁) 11/10 定例校長会(役場) " 洞爺国際交流協会英国訪問帰着報告(役場)

- 11 / 11 教育委員協議会（役場）
- 11 / 12 子ども芸術文化フェスティバル（洞爺湖文化センター）
- 11 / 13 教育長杯小学生バレーボール大会（あぶた体育館）
- ” 人権啓発講演会兼洞爺湖町PTA連合会研究大会  
（洞爺湖文化センター）
- 11 / 15 平成23年度当初人事異動小・中教職員教育局面接（役場）
- 11 / 16 定例教頭会（役場）
- ” 道立少年教育施設の在り方（案）について道教委説明（役場）
- 11 / 18 評価委員による平成21年度教育行政の点検及び評価（役場）
- 11 / 19 町教育研究会指定校・虻田中学校公開研究会（虻中）
- 11 / 20 ふるさとふれあいフレンドリーツアー出発式（総合センター）
- 11 / 23 総合文化祭洞爺支部芸能発表（総合センター）
- ” ふるさとふれあいフレンドリーツアー帰着式（総合センター）
- 11 / 25 町議会第5回臨時会（役場）
- ” 虻田高校を存続させる町民会議（虻田高校）
- 11 / 26 評価委員による平成21年度教育行政の点検及び評価（役場）
- 11 / 28 町民フロアーカーリング交流大会（あぶた体育館）
- 11 / 30 社会教育委員会議（役場）
- ” 入江・高砂貝塚、郷土資料館、洞爺湖芸術館冬季閉館
- 12 / 2 子どもの学びサポート推進会議（役場）
- 12 / 7~9 町政懇談会（あぶたコミセン・入江集会所・役場）
- 12 / 9 教育委員会第6回臨時会（役場）

蓮井委員長

質問がございましたら、お出しいただきたいと思います。

11月30日に社会教育委員会議がございまして、事業の実施状況等の報告があったということですが、その中で我々が知っておかなければならないようなものがございましたか。

木村社会教育課長

各事業について、担当の方の評価と来年に向けての課題と対応方法ということで説明した中では、募集方法とかでの委員さんからの意見がありましたけれど、その他については承認されて今後後半の事業に向けて慎重に取り掛かるようにとのご指導を受けたところです。

蓮井委員長

社会教育施設と体育施設の有料化について、何か特別な意見はありましたか。

木村社会教育課長

今回の議決に当たりまして、総務常任委員会からの委員長報告の中に付帯意見ということで、町民の方が利用するにあたっての料金徴収のかたちですとか、色々な配慮をしていただきたいということと、施設の修繕等について

は十分に優先度を図りながら実施していただきたいという付帯意見を付けられて今回承認されております。

蓮井委員長

有料になれば、そういった要望は出やすくなってくると思いますので、施設設備の充実・改善については許される予算の範囲で取り組み必要はあるのだろうなと思います。

綱嶋教育長

具体的に7日から町政懇談会がスタートしているのですが、前から言われていたのは、1つのスペース(1部屋)いくらという料金体系ですので、少人数のグループですと個々の負担が大きくなるので、活動が停滞したり、最悪の場合は活動ができなくなる可能性がある。議会の総務常任委員会で関係団体から意見を徴収した時も同じような意見が出ておりました。7日もその様な意見が出ました。

ただ、あまりに少人数のグループで、公共施設を使用しなければ活動できないのかという意見もありました。どの程度の規模のグループが妥当なのかは難しい問題ですし、初めて実行することですので、予期していない部分も当然出てくると思われますが、まずは1月1日から実施させてもらい、問題点に関してはその都度解決の方策を検討していきたいと思っております。

蓮井委員長

フレンドリーツアーについてですけど、両自治体とも合併しましたが継続しております。三豊市の受け止め方はどうなのでしょう。

木村社会教育課長

当町はとうや小学校の6年生のみですが、三豊市は全小学校が対象となっているのと、三豊市の負担が無い事業ともなっておりますので、友好都市の協定関係の部分から見直しについて協議する必要があるのかなと思われま

す。

蓮井委員長

今後の事業継続を考えると、とうや小学校のみで良いのか、慎重に検討する必要はあるかなと思います。

教員人事につきまして、教育局では基準を徹底しようとしているようですが、その辺はいかがでしょうか。

綱嶋教育長

36名の方の半分位は基準に達しております。虻田小中は6年ですけど、それ以外の学校は4年という基準です。

ただし、健康上の問題や小規模校では教員のバランスということもありますので、現実的には難しいとは思いますが、教育局としては、希望しなくても基準に達している場合は異動してもらうという姿勢ではいます。

蓮井委員長

当町としては、学力向上ということを第一に考えておりますので、教育局と慎重な折衝をお願いしたいと思います。

<p>日程第 4 【 報告事項 】 ・ 報告第 15 号</p>	<p>他、特にございますか。 《特に無し》 無ければ、諸般の報告については終わります。</p> <p>続きまして、日程第 4、報告事項。報告第 15 号、臨時代理の報告についてお願いいたします。 遠藤管理課長 報告第 15 号、臨時代理の報告について（洞爺湖町教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部改正について）でございます。 洞爺湖町教育委員会教育長に対する事務委任規則第 2 条第 1 項の規定により、次のとおり臨時代理したので、同条第 2 項の規定により、これを報告するものです。 議案 4 ページに洞爺湖町長から条例案に対する意見聴取の文書がありまして、内容としましては、5 ページになります。 今年度の人事院勧告に基づく内容でございまして、特別職・一般職も同様です。 《議案により説明》 3 ページのとおり異議無い旨通知しておりますので、報告いたします。 蓮井委員長 質問等ございますか。 よろしいでしょうか。 《異議、質問無し》</p>
<p>日程第 5 【 議決事項 】 ・ 議案第 32 号</p>	<p>次に、日程第 5、議決事項。議案第 32 号、平成 22 年度（平成 21 年度対象）教育委員会の点検・評価について、説明をお願いします。 遠藤管理課長 議案第 32 号、平成 22 年度（平成 21 年度対象）教育委員会の点検・評価について。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 27 条第 1 項に基づき教育委員会の管理及び執行状況の点検・評価を行い、別添のとおり報告書を作成したので、これを議会に提出するとともに、公表することについて議決を求めるものです。 別冊で平成 22 年度の教育委員会の点検・評価というものがあると思います。 前回の教育委員会でこの点検評価の方法についての見直しをお諮りいたしました。了承を得たところでございます。その内容に従いまして点検・評価を実施いたしました。 教育長を含め事務局で調整し、外部評価委員の方へ 11 月 18 日と 26 日の 2 回に亘って内容を検討して意見をいただきまして、それらをまとめたも</p>

のでございます。

昨年までは予算の主な事業でさせていただいておりましたけれど、今回の評価事業につきましては、教育行政執行方針に明記された事務事業の主なものを評価対象とするものでございます。

実際には個々の事業をまとめた主要施策ごとにシートを作成し、評価事務の簡略化及び明確化を図ります。

執行方針自体を括り直して大項目・中項目・小項目に分けまして、小項目をいくつかまとめたかたちで主要施策とし、主要施策ごとにシートを作っております。

担当部局が評価者となります。

評価シートの中身ですが、主要施策に括られた事務事業に概要を記載します。それから、実施状況を記載し併せて決算額も記載します。評価を各事業ごとに簡潔に記載します。評価に基づいて達成度（A～D）を評価し簡潔な説明も記載します。それらに基づいて、課題と今後の対応方向について具体的に記載をするものです。

それに対して行政評価委員による意見・提言をいただくというものでございます。

評価シートそれぞれを全部公表していくというかたちと、この1年間の教育委員会活動をまとめたものを報告。それから参考として教育行政執行方針と評価を進める上で参考となる資料を付けて公表したいと考えております。

《別冊「平成22年度（平成21年度対象）教育委員会の点検・評価」により説明 1ページ～17ページ》

木村社会教育課長

《別冊「平成22年度（平成21年度対象）教育委員会の点検・評価」により説明 18ページ～33ページ》

佐藤学校給食センター長

《別冊「平成22年度（平成21年度対象）教育委員会の点検・評価」により説明 34ページ》

遠藤管理課長

各シートごとに説明いたしました。35ページから資料として、教育行政の執行方針等を掲載しております。

以上のようなかたちで今年度の点検・評価をまとめたいと思っておりますので、内容及びこのかたちの公表することについての協議をお願いいたします。

蓮井委員長

質問がございましたらお願いします。

土曜保育と障害児保育について、ここに記載されているとおりですが、障害児保育に関しては、有資格者の配置ということを十分に配慮しなくてはならないのかなと考えております。

学校教育ですが、特色ある教育について書かれておりまして、これを実施

しるのに、よく総合的な学習の時間で、体験学習であるとか、伝承文化の継承などに多くの時間が使われておりますけれど、それらが総合的な学習に本来の狙いではないので、その辺について、各学校は内容について再考する必要があるのではと思います。

学校の耐震化のところ、配置計画についての文言がありました。我々教育委員が今後勉強していかなくてはならない部分であると強く感じているところです。

社会教育では、ニーズの掘り起こしということが大事な部分であろうと思います。

社会情勢や価値観が変わっていき、そうしますと不特定多数の方々の要望を汲取る難しさもありますが、そういったことを受け止めた事業展開が必要ではないでしょうか。

女性に特定された事業がありますが、今の社会情勢から考えて、女性に限った事業ではなく、男女を対象とした一般的な社会教育事業として実施することも考えてどうかと思います。

給食の関係ですが、センターの改修・改築について、財政的な事情もありますが、そろそろ検討していく時期に来ているのかなと思います。

岩原委員

C評価の読書の家について、新刊を入れても利用者が伸びないのは、一つには最近の読書離れがあるように思います。

利用者がいないわけではないので、新刊が入った時などのPR方法について、何かないのかなと思います。

読書習慣をつけてもらうような方法を我々も考えていかなくてはならないかなと感じておりました。

蓮井委員長

借りている皆さんの傾向のようなものは把握されていますか。

木村社会教育課長

特に把握はしておりません。

小学生の利用が減っている状況です。その辺は読書活動の推進計画がありますので、学校図書と連携していきたいと思っています。

蓮井委員長

図書内容の充実について、その地域の特色ある図書を整備するというような行政主導か、町民の要望を重視した整備をしていくのか難しい問題ですが、限られた予算を有効に使うために十分な検討が必要であろうと思います。

それから、小学生の読書離れが顕著ですが、一方で絵本が大きく取り上げられております。これを保育所や小学校低学年へどのように伝えていくか、今後の読書習慣を育む上で重要なことであろうと考えます。

住民の文化度の向上という意味からも、必要なことだと思います。

給食について、不揃いの食材の活用についてはどうなっていますか。

佐藤学校給食センター長

野菜についてはほとんど地場産物で、安価な価格で入れてもらっています。

蓮井委員長

引き続き努力をお願いしたいと思います。

社会教育事業では参加者や団体の方が高齢化していき、後継者がいないというようなことがあります。福祉事業と重複している部分がありませんか。

木村社会教育課長

ウォーキングなどでは、健康づくり教室などと時期が重複しているものもありますので、今後、調整しながら進めていきたいと思っています。

蓮井委員長

高齢者の方とお話しをした時、同じような事業がいくつかあるということと言われることがあります。選択肢が広がるのは良いのですが、財政的なこと考えると部署が異なって難しいですが整理・統合する必要もあるのかなとも思います。

高校存続問題については、やはり地元の生徒確保が大きな要因であると思います。

富山委員

色々ありますが、例えばICT整備で電子黒板を設置しておりますが、利用状況であるとかも加味しても良いのではないのでしょうか。

蓮井委員長

このことについては、今年度の学校訪問でもお願いしていたことですが、教材教具の活用状況については大変気になるところです。

掛け地図というものがございしますが、市町村合併が進んでおり、更新しなければならぬと思いますが、それが進んでいない状況があります。

今後、整備や活用について、各学校に促す必要があるのではないかと思います。

社会体育で、昨年から洞爺地区でソフトボール大会を行うなど、新しい取組みが始まっていると思いますが、全町的にはどうなっているのでしょうか。

木村社会教育課長

スポーツクラブの事業ということで、昨年目立ったのは、そのマラソンソフトボールですが、全町的な取組みとして、各地区（本町・温泉・洞爺）を拠点としたスポーツ教室ですとか色々な事業を展開するというので、特に22年度からそういうことで進んでおります。

蓮井委員長

各地区でスポーツだけでなく、文化的な交流も進んでいるようですので、非常に重要なことだと認識しております。

増山委員

私は食育ということに関心があるところです。

夫婦共働きで、出来合いの惣菜を使う場合が多いという報道があり、そういった意味では、これからの時代は、学校給食での食育推進は非常に重要なのではないかと思います。

・議案第 3 3 号

蓮井委員長

給食を通して食育を推進していき、本町の子供たちの健康増進について考えていかなければならないと思います。

他、何かございますか。

無ければ、原案どおりでよろしいでしょうか。

《異議無し》

議案第 3 2 号は原案どおり議決されました。

次に議案第 3 3 号に移ります。

この議案の取り扱いについて、説明をお願いします。

遠藤管理課長

教育委員会会議規則の第 2 0 条で、出席委員の 3 分の 2 以上の多数で議決したときは、公開しないことができるということで、6 つの項目があります。議案第 3 3 号は ( 3 ) の議会の議決を経るべき議案についての意見求められておりますので、委員の皆様で公開・非公開の判断をしていただきたいと思います。

蓮井委員長

今、説明がありましたが、議案第 3 3 号について、会議規則第 2 0 条第 1 項第 3 号に該当しますでの、これを非公開としてよろしいでしょうか。

《全員異議無し》

全員異議がありませんので、非公開といたします。

( 傍聴人退席 )

議案第 3 3 号について、説明をお願いします。

遠藤管理課長

議案第 3 3 号、平成 2 2 年度洞爺湖町一般会計補正予算第 4 号 ( 民生費・教育費関係予算 ) についてです。平成 2 2 年度第 4 回町議会定例会の議案「平成 2 2 年度洞爺湖町一般会計補正予算」の民生費・教育費関係予算について、『地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 2 9 条の規定に基づき、洞爺湖町長から意見を求められたので、これを承認する議決を求めるものです。

1 2 月議会は 1 5 日から予定されておりますが、そちらの方にあげさせていただきます。ご了承ください。

別冊の平成 2 2 年度歳入歳出予算事項別明細書 ( 第 4 号 ) 保育所費・教育費関係予算で説明させていただきます。

《別冊平成 2 2 年度歳入歳出予算事項別明細書 ( 第 4 号 ) 保育所費・教育費関係予算で説明》

木村社会教育課長

《別冊平成 2 2 年度歳入歳出予算事項別明細書 ( 第 4 号 ) 保育所費・教育費関係予算で説明》

( 非 公 開 )



<p>日程第 6 【 そ の 他 】</p> <p>日程第 7 【 閉 会 】</p>	<p>蓮井委員長 他、何かございますか。 無ければ、よろしいでしょうか。 《異議無し》 議案第 33 号は承認されました。</p> <p>日程第 6、その他ですが、事務局で何かございますか。 遠藤管理課長 特にありません。</p> <p>蓮井委員長 無ければ、第 6 回臨時会を終了します。( 16 : 28 )</p>
---	--